

福島第二原子力発電所 復旧計画の進捗状況について (月報：平成 25 年 2 月)

平成 25 年 3 月 6 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

福島第二原子力発電所では、現在、原子力事業者防災業務計画に基づき策定した復旧計画（平成 24 年 1 月 31 日提出、5 月 31 日改訂 1、10 月 16 日改訂 2、11 月 21 日改訂 3）に則り、プラントの冷温停止維持に係わる設備等の復旧を進めています。

平成 25 年 2 月末現在の復旧作業等の状況について、以下のとおりお知らせします。

1. 復旧計画の進捗状況

○ 3、4号機については、冷温停止の維持に必要な設備等について本設設備への復旧が完了しました。

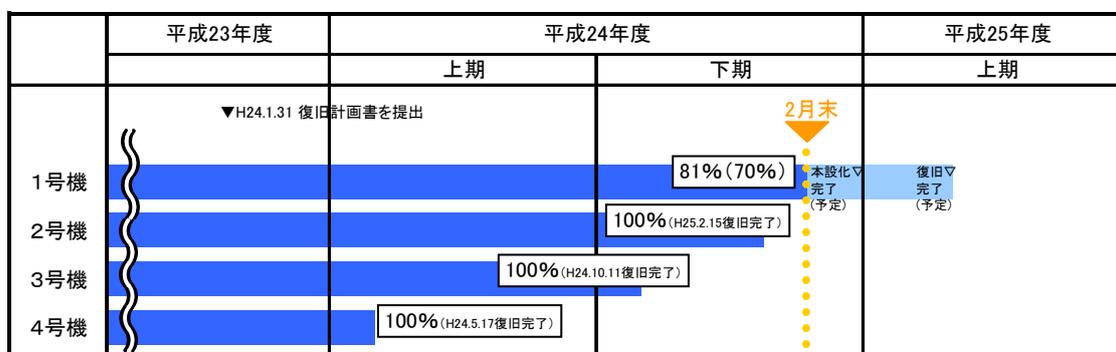
○ 2号機は平成 25 年 2 月 15 日に、冷温停止の維持に必要な設備等について本設設備への復旧および社内自主検査が完了し、2 月 20 日に復旧計画書に係わる実施状況を報告書にとりまとめ、国に提出しました。（平成 25 年 2 月 20 日お知らせ済み）

○ 1号機については、冷温停止の維持に必要な設備等の本設設備への復旧作業を進めています。（対象設備の本設化は平成 25 年 3 月末完了予定）

なお、1号機残留熱除去機器冷却海水系（B系）配管のライニング剥離^{※1}に伴う同系統の配管補修に2ヶ月程度かかると見込んでおり^{※2}、これにより1号機の復旧完了は、平成 25 年度上期（予定）になると判断しています。

※1 本不適合については、平成 25 年 2 月 28 日不適合管理委員会にて審議し当社ホームページにてお知らせ済み

※2 『福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ（日報：平成 25 年 3 月 6 日）』で公表



●表中の％は、復旧計画に基づく復旧作業（本設化完了まで）の平成 25 年 2 月末時点の進捗割合。

（ ）内の％は前月末時点の同割合。詳細は資料 1 を参照。

●本設化完了後に実施する社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行うこととしている（号機毎）。

2. 復旧計画に基づく主な作業状況（平成 25 年 2 月）【資料 1・資料 2 参照】

○1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備（A系）の本設化完了

津波の影響を受けた1号機原子炉建屋付属棟内の非常用ディーゼル発電設備（A系）については、2月13日までに機能確認を終え、本設化が完了しました。今後、社内自主検査を行います。

○1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備（H系）補助設備の搬入・据付完了

津波の影響を受けた1号機原子炉建屋付属棟内の非常用ディーゼル発電設備（H系）の補助設備については、2月23日までに搬入・据付が完了しました。今後、機能確認を行います。

○1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却系（A・C系）電動機の本設化完了

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-2）の本設化完了に伴い、2月12日までに、1号機残留熱除去機器冷却系（A・C系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。今後、社内自主検査を行います。

○1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却海水系（A・C系）電動機の本設化完了

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-2）の本設化完了に伴い、2月8日までに、1号機残留熱除去機器冷却海水系（A・C系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。今後、社内自主検査を行います。

○1号機 海水熱交換器建屋内 非常用ディーゼル発電設備冷却系（A系）電動機の本設化完了

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-2）の本設化完了に伴い、2月5日までに、非常用ディーゼル発電設備冷却系（A系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。今後、社内自主検査を行います。

○1号機 タービン建屋内 復水補給水系（A系）電動機の本設化完了

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-1）の本設化完了に伴い、2月7日までに、1号機復水補給水系（A系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。今後、社内自主検査を行います。

○1号機 原子炉建屋内 低圧炉心スプレイ系電動機の本設化完了

津波の影響を受けた1号機電源盤（M/C 1C）の本設化完了に伴い、1号機低圧炉

心スプレイ系電動機について、電源供給後確認運転を行い、2月23日までに、正常に機能することを確認しました。これにより、1号機低圧炉心スプレイ系電動機の本設化が完了しました。

今後、社内自主検査を行います。

○共通設備 1・2号放水口モニタの本設化完了

津波の影響を受けた1・2号放水口モニタについては、新たに製作し、2月18日までに、機能確認を行い正常に機能することを確認しました。これにより1・2号放水口モニタの本設化が完了しました。

(平成25年2月20日お知らせ済み)

当社は、緊急事態解除宣言時に原子力安全委員会から示された4項目の留意事項*を踏まえ、引き続き復旧計画に基づく原子力災害事後対策を進め、さらなる信頼性向上に努めてまいります。

なお、留意事項のうち4.については、平成24年3月末までに対象系統の抽出を行い、現在、各対象系統への影響について評価を実施中です。

以 上

*** 原子力安全委員会から示された4項目の留意事項**

平成23年12月26日、原子力安全委員会から内閣総理大臣に対して、当社福島第二原子力発電所に係る原子力緊急事態解除宣言を行っても差し支え無い旨の意見が示されるとともに、同宣言を行うにあたっての留意事項が示された。また、平成24年1月11日、経済産業省原子力安全・保安院から、福島第二原子力発電所の復旧計画の策定およびその実施にあたっては、当該留意事項について対応するよう指示があった。

1. 福島第二原子力発電所の一部の設備については、仮設設備となっており、これらの設備について適切に維持管理を行うこと。また、計画的に仮設設備の依存度を下げること。
2. 残留熱除去系の一部等の安全設備が復旧していないことから、それらが復旧するまでの間、状況に応じて適切な管理を行うこと。また、自然災害等に備えて、更なる安全確保に万全を期すこと。
3. 作業員の安全を含め安全管理に徹底を期すこと。
4. 冷温停止にいたるまでに、通常時と異なる圧力・温度等の履歴があったことを踏まえ、施設に対するこれらの影響を検討すること。

【添付資料】

- ・資料1 福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況
(平成25年2月末現在)

- ・資料2 <写真> 復旧計画に基づく主な作業状況(平成25年2月)
 - ・1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備(A系)の本設化完了
 - ・1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備(H系)補助設備の搬入・据付完了
 - ・1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却系(A・C系)電動機の本設化完了
 - ・1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却海水系(A・C系)電動機の本設化完了
 - ・1号機 海水熱交換器建屋内 非常用ディーゼル発電設備冷却系(A系)電動機の本設化完了
 - ・1号機 タービン建屋内 復水補給水系(A系)電動機の本設化完了
 - ・1号機 原子炉建屋内 低圧炉心スプレイ系電動機の本設化完了
 - ・共通設備 1・2号放水口モニタの本設化完了

- ・資料3 原子力防災訓練の実施について
 - ・福島第二原子力発電所における原子力防災訓練(緊急時演習)の概要について

進捗に係わる各ステップの日付の定義は以下のとおり。

- 撤去 → 対象設備を取り外し、搬出が完了した日
- 発電所搬入 → 対象設備の工場修理（新規製作）後、構内の設置建屋への搬入が完了した日
- 現場据付 → 対象設備をすべて架台に設置完了した日
- 機能確認 → 対象設備単体が復旧し、系統として機能することを確認した日
(例) 電源盤であれば受電した日、設備であれば系統復旧後（電源除く）の試験運転を実施し問題ないことを確認した日 等
- 本設切替 → 仮設から本設に切り替えた日（主に電源）
- 本設化完了予定 → 本設化完了の予定時期（完了したものは、完了日）

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

1号機 (1/2)

凡例: ■:実施中,点検中,修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外
日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所

対象設備		作業内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了予定	社内自主検査
6.9kV 電源系	C系	電源盤 (M/C 1C)新規製作	H23.10.31	H24.3.15	H24.3.28	H24.9.27		H24.9.27	
	H系	電源盤 (M/C 1HPCS)新規製作	H24.8.29	H24.10.24	H24.11.1			H24. 下期	
480V 電源系	C-1系	電源盤 (P/C 1C-1)新規製作	H23.12.7	H24.4.13	H24.4.19	H24.10.29		H24.10.29	
	C-2系	電源盤 (P/C 1C-2)新規製作	H23.11.11	H24.7.3	H24.7.10	H25.1.28		H25.1.28	
	D-2系	電源盤 (P/C 1D-2)新規製作	H23.12.14	H24.6.12	H24.6.18	H24.12.27		H24.12.27	
非常用ディーゼル発電設備	制御盤関係	新規製作	H24.8.2	H24.9.21	H24.10.1	H25.2.13		H25.2.13	
	発電機	新規製作及び修理	H23.8.29	H24.8.20	H24.8.31	H25.2.13		H25.2.13	
	ディーゼル機関	修理				H25.2.1		H25.2.1	
	補助設備	新規製作及び修理	H24.1.23	H24.12.11	H24.12.12	H25.1.31		H25.1.31	
	制御盤関係	新規製作	H23.11.15	H24.11.5	H24.11.9			H24. 下期	
	発電機	新規製作及び修理	H23.10.19	H24.10.18	H24.11.1			H24. 下期	
	ディーゼル機関	修理						H24. 下期	
	補助設備	新規製作及び修理	H24.1.23	H25.2.23	H25.2.23			H24. 下期	
直流電源	充電器	新規製作	H23.9.16	H24.12.3	H24.12.3			H24. 下期	
	蓄電池	新規製作	H23.6.3	H24.12.3	H24.12.18			H24. 下期	
地震計	新規製作・取替	H24.8.3	H24.6.1	H24.6.13	H24.8.6		H24.8.6	H24.11.27	
低圧炉心スプレイ系	高圧電源(M/C 1C)系及びケーブルの復旧				H25.2.23	H25.2.23	H25.2.23		

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

1号機 (2/2)

凡例: ■:実施中,点検中,修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外
 日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所

対象設備		作業内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了予定	社内自主検査
残留熱除去系	A系	高圧電源(M/C 1C)系及びケーブルの復旧				H23.11.17		H24. 下期	
	C系	高圧電源(M/C 1C)系及びケーブルの復旧				H24.10.22	H24.10.22	H24.10.22	
残留熱除去機器冷却系	A系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H23.10.26	H23.10.27	H23.11.9	H25.2.7	H25.2.7	
	B系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.20	H23.9.21	H23.9.26		H24. 下期	
	C系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H24.5.22	H24.5.22	H24.7.24	H25.2.12	H25.2.12	
	D系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.20	H23.9.20	H24.3.15		H24. 下期	
残留熱除去機器冷却海水系	A系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.5	H23.11.2	H23.11.11	H25.2.7	H25.2.7	
	B系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧			H24.4.5	H24.4.12		H24. 下期	
	C系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.5	H24.5.15	H25.1.18	H25.2.8	H25.2.8	
	D系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧			H24.1.6	H24.1.12		H24. 下期	
非常用ディーゼル発電設備冷却系	A系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H23.10.26	H23.10.27	H23.11.4	H25.2.5	H25.2.5	
	B系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧		H23.11.22	H23.11.25	H23.11.26		H24. 下期	
原子炉冷却材浄化系	A系	電源(P/C 1C-1)系及びケーブルの復旧及びパーシライン本設化						H24. 下期	
	B系	パーシライン本設化						H24. 下期	
高圧炉心スプレイ系		高圧電源(M/C 1HPCS)系及びケーブルの復旧						H24. 下期	
高圧炉心スプレイ系補機冷却系		高圧電源(M/C 1HPCS)系及びケーブルの復旧		H24.12.13	H24.12.13			H24. 下期	
高圧炉心スプレイ系補機冷却海水系		高圧電源(M/C 1HPCS)系及びケーブルの復旧			H24.12.26			H24. 下期	
原子炉補機冷却系	A系	電源(P/C 1C-2)系及びケーブルの復旧		H24.6.12	H24.6.13	H24.6.19		H24. 下期	
	B系	電源(P/C 1D-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.2	H23.7.4	H23.7.14		H24. 下期	
復水補給水系		電源(P/C 1C-1)系及びケーブルの復旧				H25.2.7	H25.2.7	H25.2.7	
非常用ガス処理系		電源(P/C 1C-1)系及びケーブルの復旧				H24.12.14	H24.12.14	H24.12.14	H24.12.14

*M/C : Metal-Clad Switch Gear / メタクラ
 所内高電圧回路に使用される動力電源盤で、磁気遮断器または真空遮断器、保護継電器、付属計器をコンパクトに収納したもの。

*P/C : Power Center / パワーセンター
 所内低電圧回路に使用される動力電源盤で気中遮断器(ACB)、保護継電器、付属計器をコンパクトに収納したもの。

*パーシライン: 原子炉冷却材浄化系循環ポンプの封水ライン

現在の進捗状況の割合は **81%** です。(前月70%)

注)進捗状況の割合(%)=(完了のマス数)÷(撤去から本設切替までの全マス数-実施対象外マス数)×100

※本設化完了後に実施する社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行うこととしています。

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

2号機

凡例: ■:実施中, 点検中, 修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外
 日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所

対象設備	作業内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了	社内自主検査
480V 電源系	C-2系 電源盤(P/C 2C-2)新規製作	H24.6.13	H24.9.3	H24.9.11	H24.11.12		H24.11.12	H25.2.15
	D-2系 電源盤(P/C 2D-2)新規製作	H24.7.6	H24.10.15	H24.10.29	H24.12.25		H24.12.25	H25.2.1
残留熱除去機器冷却系	A系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧				H23.8.6	H24.11.28	H24.11.28	H25.2.15
	B系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧				H23.3.14	H25.1.28	H25.1.28	H25.2.1
	C系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧				H24.11.28	H24.11.28	H24.11.28	H25.2.15
	D系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧				H23.3.24	H25.1.28	H25.1.28	H25.2.1
残留熱除去機器冷却海水系	A系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.28	H23.7.28	H23.8.6	H24.11.26	H24.11.26	H25.2.15
	B系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧		H24.3.1	H24.9.11	H25.1.30	H25.1.30	H25.1.30	H25.2.1
	C系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.2	H24.9.13	H24.11.29	H24.11.29	H24.11.29	H25.2.15
	D系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.12	H23.9.12	H23.10.12	H25.1.30	H25.1.30	H25.2.1
非常用ディーゼル発電設備冷却系	A系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.26	H23.7.26	H23.8.3	H24.11.26	H24.11.26	H25.2.15
	B系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧				H23.3.14	H25.1.29	H25.1.29	H25.2.1
原子炉補機冷却系	A系 電源(P/C 2C-2)系及びケーブルの復旧		H24.6.5	H24.6.5	H24.6.14	H24.11.29	H24.11.29	H25.1.21
	B系 電源(P/C 2D-2)系及びケーブルの復旧		H23.6.28	H23.6.28	H23.7.12	H25.1.29	H25.1.29	H25.2.13
原子炉冷却材浄化系	A系 パージライン本設化					H25.1.22	H25.1.22	H25.2.13
	B系 パージライン本設化					H25.1.16	H25.1.16	H25.2.13
高圧炉心スプレイ系補機冷却海水系	電動機新規製作	H23.9.2	H24.10.3	H24.10.3	H24.10.11		H24.10.11	H25.2.15

*P/C : Power Center / パワーセンター
 所内低電圧回路に使用される動力電源盤で気中遮断器(ACB)、保護継電器、付属計器をコンパクトに収納したもの。

*パージライン: 原子炉冷却材浄化系循環ポンプの封水ライン

平成25年2月15日、復旧が完了(100%)しました。

注)進捗状況の割合(%)=(完了のマス数)/(撤去から本設切替までの全マス数-実施対象外マス数)×100

※本設化完了後に実施した社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行いました。

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

3号機		凡例: ■:実施中, 点検中, 修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外 日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所							
対象設備		作業内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了	社内自主検査
480V 電源系	C-2系	電源盤(P/C 3C-2)新規製作	H23.9.15	H24.1.26	H24.1.27	H24.8.27		H24.8.27	H24.9.28
残留熱除去機器冷却系	A系	電源(P/C 3C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.2	H23.8.3	H23.8.26	H24.9.12	H24.9.12	H24.9.28
	C系	電源(P/C 3C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.29	H23.8.30	H23.9.9	H24.9.13	H24.9.13	H24.9.28
残留熱除去機器冷却海水系	A系	電源(P/C 3C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.24	H23.8.24	H23.8.30	H24.9.11	H24.9.11	H24.9.28
	C系	電源(P/C 3C-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.5	H23.9.7	H23.9.14	H24.9.11	H24.9.11	H24.9.28
非常用ディーゼル発電設備冷却系	A系	電源(P/C 3C-2)系及びケーブルの復旧		H23.8.2	H23.8.3	H23.8.23	H24.9.6	H24.9.6	H24.9.28
原子炉冷却材浄化系	A系	パーズライン本設化					H24.10.4	H24.10.4	H24.10.11
	B系	パーズライン本設化					H24.10.11	H24.10.11	H24.10.11

*P/C : Power Center / パワーセンター
所内低電圧回路に使用される動力電源盤で気中遮断器(ACB)、保護継電器、付属計器をコンパクトに収納したもの。

*パーズライン: 原子炉冷却材浄化系循環ポンプの封水ライン

平成24年10月11日、復旧が完了（100%）しました。

注)進捗状況の割合(%)=(完了のマス数)/(撤去から本設切替までの全マス数-実施対象外マス数)×100

※本設化完了後に実施した社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行いました。

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

4号機

凡例： ■:実施中, 点検中, 修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外
 日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所

対象設備		作業内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了	社内自主検査
480V 電源系	C-2系	電源盤(P/C 4C-2)新規製作	H23.9.7	H23.12.2	H23.12.9	H24.1.30		H24.1.30	H24.5.15
	D-2系	電源盤(P/C 4D-2)新規製作	H23.9.30	H24.2.28	H24.3.8	H24.3.23		H24.3.23	H24.5.16
残留熱除去機器冷却系	A系	電源(P/C 4C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.8	H23.7.8	H23.7.25	H24.2.24	H24.2.24	H24.5.15
	B系	電源(P/C 4D-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.5	H23.7.5	H23.7.7	H24.4.11	H24.4.11	H24.5.16
	C系	電源(P/C 4C-2)系及びケーブルの復旧		H24.4.19	H24.4.19	H24.4.26	H24.4.26	H24.4.26	H24.5.15
	D系	電源(P/C 4D-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.5	H23.9.5	H23.9.29	H24.4.12	H24.4.12	H24.5.16
残留熱除去機器冷却海水系	A系	電源(P/C 4C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.27	H23.7.27	H23.8.2	H24.2.24	H24.2.24	H24.5.15
	B系	電源(P/C 4D-2)系及びケーブルの復旧		H23.9.7	H23.9.7	H23.9.21	H24.4.11	H24.4.11	H24.5.16
	C系	電源(P/C 4C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.27	H24.4.18	H24.4.26	H24.4.26	H24.4.26	H24.5.15
	D系	電源(P/C 4D-2)系及びケーブルの復旧		H24.4.17	H24.4.17	H24.4.25	H24.4.25	H24.4.25	H24.5.16
非常用ディーゼル発電設備冷却系	A系	電源(P/C 4C-2)系及びケーブルの復旧		H23.7.8	H23.7.8	H23.7.21	H24.2.24	H24.2.24	H24.5.15
	B系	電源(P/C 4D-2)系及びケーブルの復旧				H23.3.14	H24.4.12	H24.4.12	H24.5.16
原子炉冷却材浄化系	A系	パーシライン本設化					H24.5.11	H24.5.11	H24.5.17
	B系	パーシライン本設化					H24.5.17	H24.5.17	H24.5.17

*P/C : Power Center / パワーセンター
 所内低電圧回路に使用される動力電源盤で空中遮断器(ACB)、保護継電器、付属計器をコンパクトに収納したもの。

*パーシライン: 原子炉冷却材浄化系循環ポンプの封水ライン

平成24年5月17日、**復旧が完了(100%)**しました。

注)進捗状況の割合(%)=(完了のマス数)÷(撤去から本設切替までの全マス数-実施対象外マス数)×100

※本設化完了後に実施した社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行いました。

福島第二原子力発電所 復旧計画に基づく作業の進捗状況（平成25年2月末現在）

共通設備		凡例: ■:実施中,点検中,修理中 ■:完了 ■:未着手 ■:実施対象外 日付は終了(完了)日を記入 □:前回の月報からの更新箇所							
対象設備	点検内容	撤去	発電所搬入	現場据付	機能確認	本設切替	本設化完了	社内自主検査	
放水口モニタ	1・2号	新規製作・取替		H24.12.7	H24.12.10	H25.2.18		H25.2.18	H25.2.18
	3・4号	新規製作・取替		H24.9.4	H24.9.11	H24.9.21		H24.9.21	H24.9.21

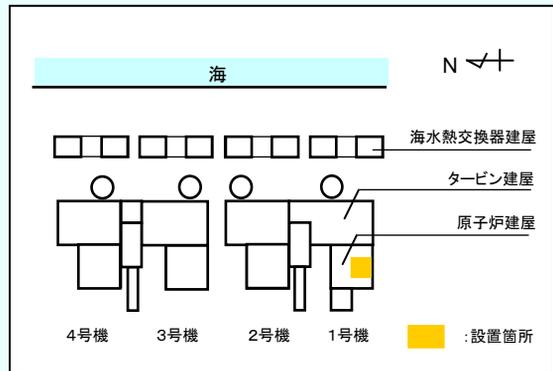
平成25年2月18日、**復旧が完了（100%）**しました。

注)進捗状況の割合(%)=(完了のマス数)/(撤去から本設切替までの全マス数-実施対象外マス数)×100

※本設化完了後に実施した社内自主検査において、復旧計画に係る対象設備の健全性確認を行いました。

● 1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備（A系）の本設化完了（2月13日）

津波の影響を受けた1号機原子炉建屋付属棟内の非常用ディーゼル発電設備（A系）〔制御盤、発電機、ディーゼル機関〕については、2月13日までに機能確認を終え、本設化が完了しました。



確認運転(ディーゼル機関上部)の様子
【平成25年2月1日本設化完了】
(平成25年2月1日撮影)



確認運転(発電機)の様子
【平成25年2月13日本設化完了】
(平成25年2月1日撮影)



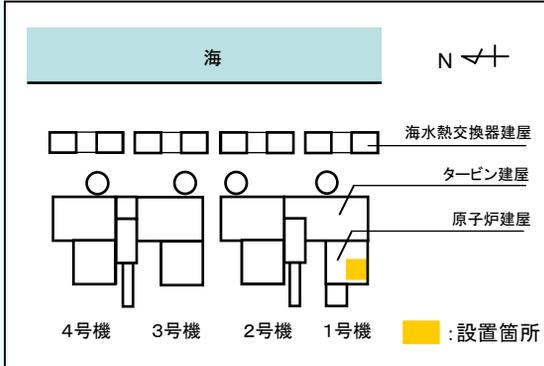
確認運転(ディーゼル機関下部)の様子
【平成25年2月1日本設化完了】
(平成25年2月1日撮影)



確認運転(制御盤)の様子
【平成25年2月13日本設化完了】
(平成25年2月1日撮影)

● 1号機 原子炉建屋付属棟内 非常用ディーゼル発電設備（H系）補助設備の搬入・据付完了（2月23日）

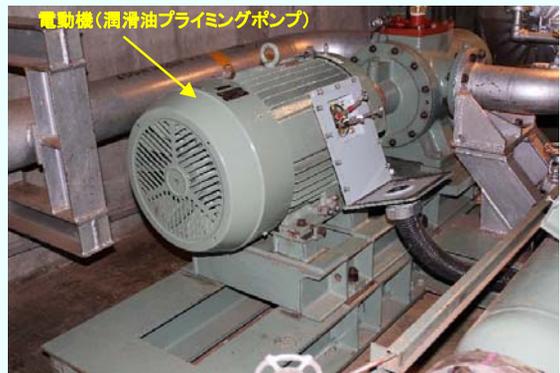
津波の影響を受けた1号機原子炉建屋付属棟内の非常用ディーゼル発電設備（H系）の補助設備（各電動機）については、2月23日までに搬入・据付が完了しました。



電動機(清水加熱器ポンプ※1)据付完了の様子
(平成25年2月27日撮影)



電動機(機関付動弁注油ポンプ※2)
据付完了の様子
(平成25年2月27日撮影)

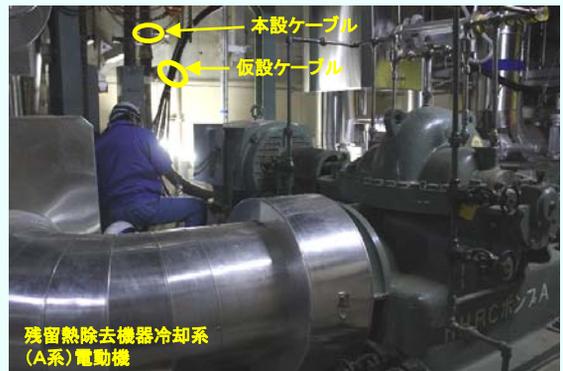
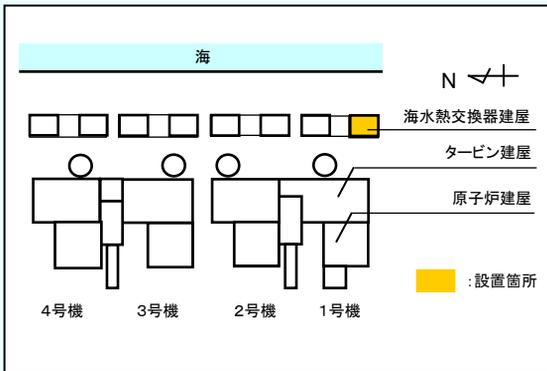


電動機(潤滑油プライミングポンプ※3)据付完了の様子
【平成25年2月23日据付完了】
(平成25年2月27日撮影)

- ※1 清水加熱器ポンプ ; ディーゼル機関のシリンダ等高温部の冷却に使用する。
- ※2 機関付動弁注油ポンプ ; ディーゼル機関の動弁装置（吸・排気弁とこれらの開閉動作を行うためのリンク機構）の摺動部に潤滑油を給油するために使用する。
- ※3 潤滑油プライミングポンプ ; ディーゼル機関の停止中（待機時）において、ピストン、主軸受、発電機軸受等に潤滑油を給油するために使用する。

● 1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却系（A・C系）電動機の本設化完了（2月12日）

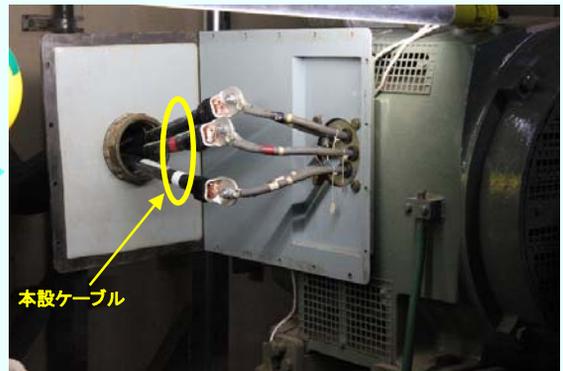
津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-2）の本設化完了に伴い、2月12日までに、1号機残留熱除去機器冷却系（A・C系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。
また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。



仮設ケーブル取外作業
(平成25年2月7日撮影)



本設ケーブル端子取付作業
(平成25年2月7日撮影)



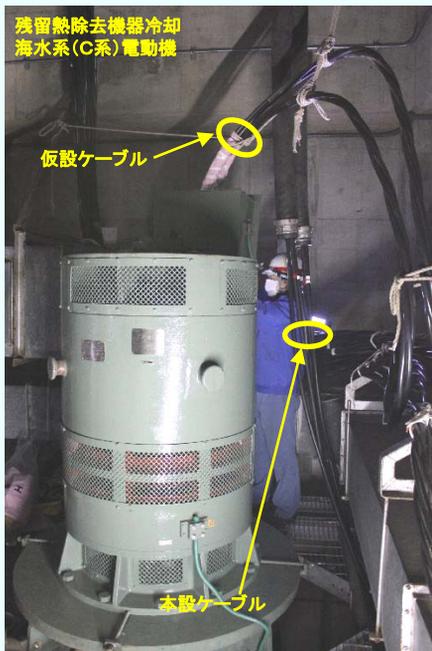
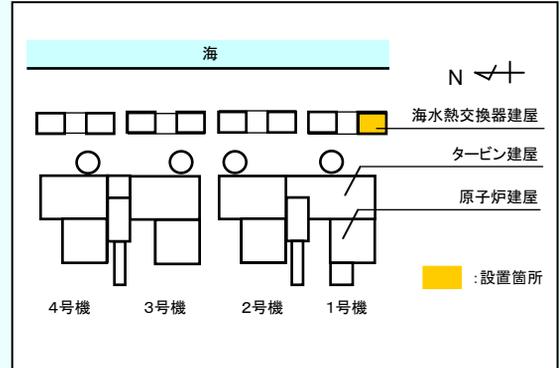
本設ケーブルへの切替完了
(平成25年2月7日撮影)



残留熱除去機器冷却系ポンプ(A系)電動機
確認運転の様子
【平成25年2月12日(A・C系)本設化完了】
(平成25年2月7日撮影)

● 1号機 海水熱交換器建屋内 残留熱除去機器冷却海水系（A・C系）電動機の本設化完了（2月8日）

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 1C-2）の本設化完了に伴い、2月8日までに1号機残留熱除去機器冷却海水系（A・C系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。
また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。



本設ケーブル切替作業前
（平成25年2月8日撮影）



本設ケーブルへの切替完了
（平成25年2月8日撮影）

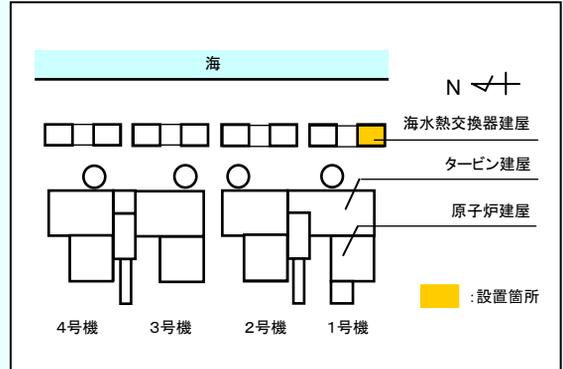


残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(C系)電動機
確認運転の様子
【平成25年2月8日本設化完了】
（平成25年2月8日撮影）

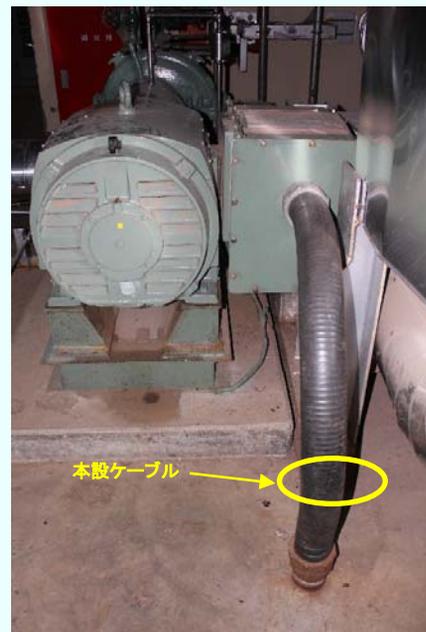
● 1号機 海水熱交換器建屋内 非常用ディーゼル発電設備冷却系（A系）電動機の本設化完了（2月5日）

津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 10-2）の本設化完了に伴い、2月5日までに、非常用ディーゼル発電設備冷却系（A系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。

また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。



本設ケーブル切替前
(平成25年2月5日撮影)



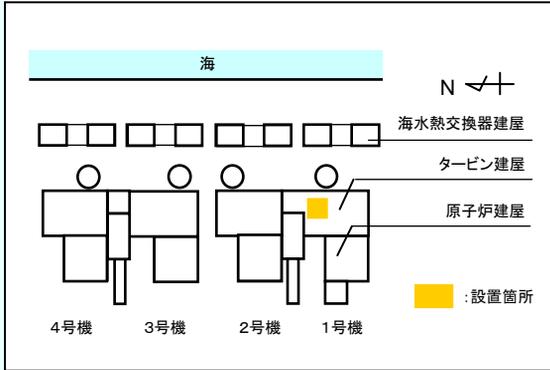
本設ケーブルへの切替完了
(平成25年2月5日撮影)



非常用ディーゼル発電設備冷却系(A系)電動機
確認運転の様子
【平成25年2月5日本設化完了】
(平成25年2月5日撮影)

● 1号機 タービン建屋内 復水補給水系（A系）電動機の本設化完了（2月7日）

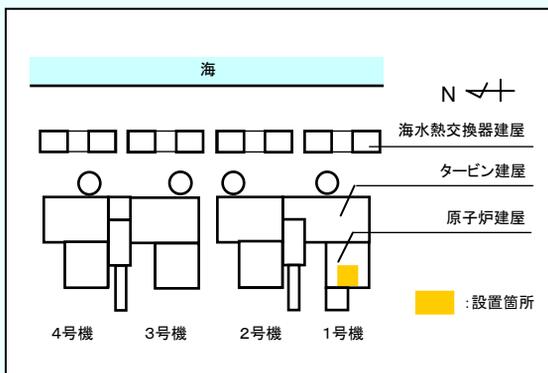
津波の影響を受けた1号機電源盤（P/C 10-1）の本設化完了に伴い、2月7日までに、1号機復水補給水系（A系）電動機への電源供給元を仮設電源から本設化した電源盤に切り替えました。また、切替後、正常に機能することを確認し、本設化が完了しました。



確認運転の様子
【平成25年2月7日本設化完了】
(平成25年2月7日撮影)

● 1号機 原子炉建屋内 低圧炉心スプレイ系電動機の本設化完了（2月23日）

津波の影響を受けた1号機電源盤（M/C 10）の本設化完了に伴い、2月23日までに1号機低圧炉心スプレイ系電動機へ電源供給後確認運転を行い、正常に機能することを確認しました。これにより、1号機低圧炉心スプレイ系電動機の本設化が完了しました。



確認運転の様子
【平成25年2月23日本設化完了】
(平成25年2月23日撮影)

●共通設備 1・2号放水口モニタの本設化完了（2月18日）

津波の影響を受けた1・2号放水口モニタについては、新たに製作し、2月18日までに機能確認を行い正常に機能することを確認しました。これにより1・2号放水口モニタの本設化が完了しました。（平成25年2月20日お知らせ済み）

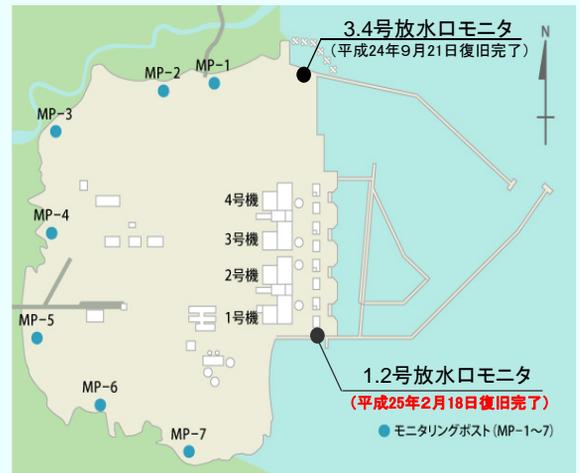
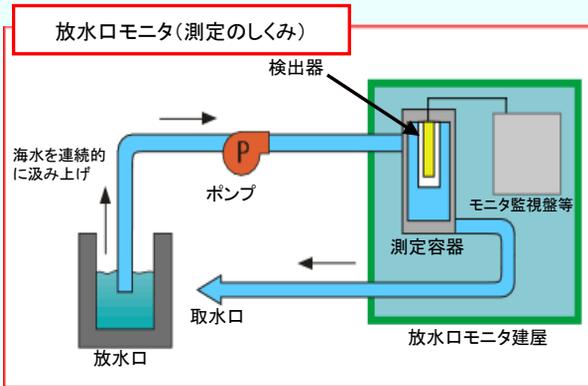
放水口モニタの概要

● 役割・機能

放水口は、原子炉で発生する蒸気を冷やして水に戻すための冷却水（海水）や、洗濯廃液、シャワー廃液、プラント余剰水といった液体廃棄物の他、発電所構内の雨水などが放出される場所です。放水口モニタは、発電所の各放水口にそれぞれ設置して、放水口から放出される液体の放射線を測定する装置です。

● 測定のしくみ

放水口からポンプで海水を連続的に汲み上げ、放水口モニタ建屋内にある検出器で海水中の放射線を測定。測定値はモニタ監視盤を通して記録されます。測定を終えた海水は、取水口に戻されます。



機能確認の様子
(平成25年2月12日撮影)



機能確認の様子
【平成25年2月18日本設化完了】
(平成25年2月12日撮影)

●福島第二原子力発電所における原子力防災訓練（緊急時演習）の概要について

- ・福島第二原子力発電所では、平成25年2月14日から15日にかけて、原子力事業者防災業務計画並びに原子炉施設保安規定に基づく「平成24年度福島第二原子力発電所原子力防災訓練（緊急時演習）」を実施しました。
- ・この訓練は、原子力災害発生時に、事態の収束・復旧に向け、原子力防災組織があらかじめ定めた機能を有効に発揮できることを確認するために年1回実施するものです。
(平成25年2月18日お知らせ済み)

【訓練のシナリオ】～以下の過酷な条件を想定～

福島第二の全プラント（1～4号機）は冷温停止中のところ、

- ・福島県浜通り地方で震度6弱の地震が発生し、外部電源が喪失。
- ・その後、震度6強の地震による津波の襲来を受けて、「交流電源を供給する全ての設備の機能」、「海水を使用して原子炉施設を冷却する全ての設備の機能」及び「使用済燃料プールを冷却する全ての設備の機能」が喪失。

【訓練項目】

- 電源車による電源確保訓練
- 原子炉・使用済燃料プールへの注水訓練
- ガラ撤去等訓練
- 緊急被ばく医療訓練
- モニタリング訓練
- 避難誘導訓練
- 水素爆発防止訓練
- 通報訓練
- 緊急呼び出し訓練 等
(参加人数：2日間で延べ約660名)

主な訓練の実施内容

◎電源車による電源確保訓練

全交流電源喪失時に、原子炉・使用済燃料プールへの注水や除熱機能を維持するため、電源車を利用して必要な電源を供給する訓練



電源車からのケーブル引き出し（2号機）



ケーブル接続箱へのつなぎ込み（2号機）

◎原子炉・使用済燃料プールへの注水訓練

消防車を使用し、原子炉や使用済燃料プールへ淡水及び海水の注入を行う訓練



原子炉建屋への送水準備（2号機）



消火ホースのつなぎ込み（2号機）

◎ガラ撤去等訓練

津波により道路上に散乱したコンクリート片等（ガラ）の障害物を重機で撤去するためのルート確認を行う訓練



現場へ向かう重機（構内）



現場でのルート確認（原子炉建屋周辺）

◎緊急被ばく医療訓練

原子炉建屋内において、放射性物質による汚染を伴う負傷者の発生を想定し、汚染測定、除染、応急処置、急患移送車による搬送等を行う訓練



医療班による応急処置



急患移送車による搬送